

第 1 回学校訪問にみる各学校における取組

取組概要

本匠小学校では、「自ら学び、考え、伝え合い、ふるさとの未来をともに築こうとする本匠っ子の育成」を目指し、「自己肯定感」「表現力」をキーワードにして、チームによる検証改善体制の構築及びカリキュラム・マネジメントに努めている。

工夫・ポイント

- 【学校マネジメントの工夫】
- ◆ 学校評価アンケートを基にして、主任を中心としたチームで達成指標・取組の妥当性等を検証して改善方策を立案し、4点セットの改善を行っている。
- ◆ 人間関係づくりプログラムを学年・連学年・縦割り班・中学校と行うなど、多様な他者との関わりながら人間関係を構築したり、他者理解につなげたりしている。
- ◆ 小規模校同士で遠隔交流を行う（日田市、米水津小、松浦小など）体制を整え、相互に自分たちの学びを交流し合う取組を進めている。

働き方改革の工夫

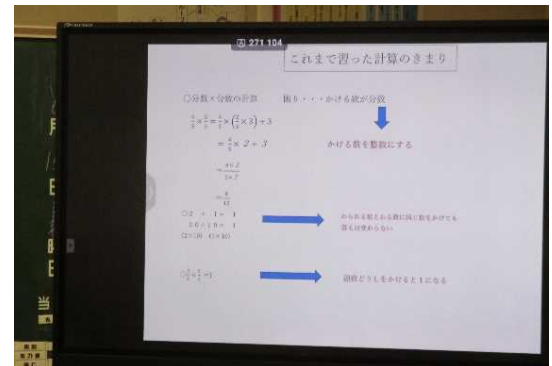
- ◆ 毎週月曜日にノー残業デーを設定している。また、全教職員の実労働時間（持ち帰り時間を含む）を把握して可視化し、働き方の見直しや意識付け、業務の平準化につなげている。

学習環境の工夫

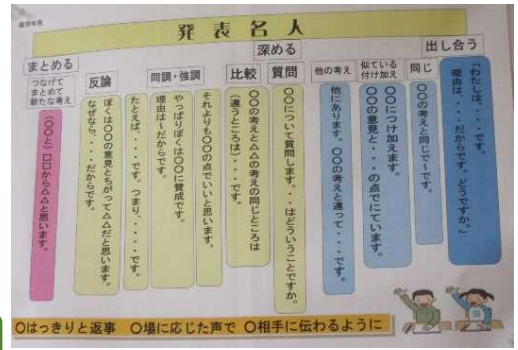


自学コーナー、単元の学びに必要な機材、読書材、単元計画等、学びに必要な環境を整える

授業づくりの工夫

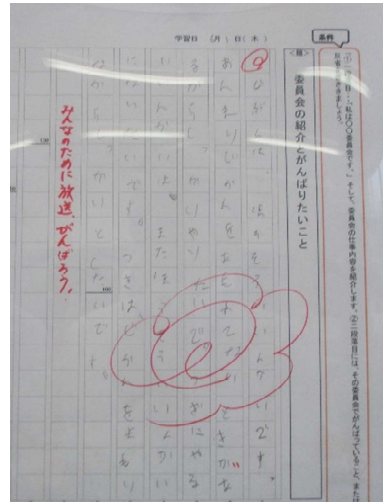


解決につながる既習事項の提示や確認、場面のイメージを捉えやすくする教具の工夫



発達段階に応じた「発表名人」の設定

条件付作文の取組



発達段階を踏まえて条件を設定している